

自民党・公明党による
「戦争立法」NO!

原発再稼働反対

4月12日
府会議員選挙

消費税10%中止

働くルールを壊すな

安倍暴走政治許さない!

あなたの**1票**を**日本共産党**の候補者へ

安倍政権の暴走がオンパレードの今国会。会期中にゴリ押ししてしまおうと、がむしゃらに突き進んでいます。その攻防の山場まっ最中に迎えるのが府・市会議員選挙です。安倍政権と真正面から対決して政治を動かす日本共産党を伸ばして、「暴走政治」に京都から審判を下しましょう。



日本共産党を伸ばせば **政治が、くらしが** 変わります。

国会で日本共産党の議席が増えて、政府が「ブラック企業」対策に乗り出すなど政治が動きました。
日本共産党は府議会で過去最高の15議席以上をめざします。「いざっ!」というとき、単独で臨時議会を招集することができます。市議会で22議席・「第一党」をめざします。府民・市民の声で府政・市政をこれまで以上に動かせるようになります。

1 議会開かせ「再稼働差し止め決議」を高浜原発再稼働許しません

福井・高浜原発再稼働へ府と関西電力が「安全協定」。府にも30km圏の7市町にも「同意権」はなく、再稼働への地ならしです。全国の悪い先例になりかねません。新しい議会で「差し止め決議」を提案します。

2 安心して子育てしたい! 子どもの医療費を中学卒業まで完全無料に

自己負担(通院:上限月3,000円)をなくし、通院・入院とも中学卒業まで無料へ頑張ります。実現すみの市町村ではいっそう拡充します。

3 老後は楽しく健康に! 老人医療助成(マル老)を守り広げます

65歳から69歳の方の医療費窓口負担を3割から1割に軽減する制度(マル老)。府と府内市町村が縮小・改悪を決めました。撤回させ、存続・拡充させます。

4 払える国保、使える介護に 国民健康保険料・税の引き下げを

「払える国保料・税」へ引き下げます。滞納世帯からの保険証取り上げ、「差し押さえ」処分を中止させ、医療を受ける権利を守ります。介護保険料・利用料の負担を軽減します。

5 「ブラック企業」規制条例を提案します 若者に安定した仕事と時給1,000円以上を

若者を使いつぶす「ブラック企業」、「ブラックバイト」をなくすため、問題企業の実態調査・企業名を公表する条例をつくり、「若者の働かせ方」の改善をはかります。

京都党

(マニフェスト)
「世界一住みたい街をつくる」と言うけれど…市民に向けた目線は?

- 「コーヒー1杯分なのでやむを得ない」と保育料値上げに賛成
- 「最大の空き家対策は、市営住宅をなくすこと」「さっさと整理を」
- この4年、市長提案の議案に99.3%賛成
- 国保料の値上げを抑えるための一般会計からの繰り入れを攻撃

戦後70年
日本を再び
戦争する国に
させない!

日本共産党を伸ばして
憲法9条守ろう

2月府議会 憲法改悪につながる意見書 自民が提案賛成 公明・民主・維新が

自公と3人4脚で改憲推進 維新の党

安倍首相 「大阪都」構想に理解 (TV発言、1月) 維新の改憲のとりくみに敬意

橋下大阪市長 改憲へ「できることは何でもしたい」 (首相発言の翌日・記者会見) 「都」構想の住民投票は 「(憲法改正国民投票の) 予行練習」

**ねばる。あきらめない
住民と力をあわせ
実現しました**

子どもの医療費助成が広がる

住民のみなさんの一筆、一筆の署名や運動、そして日本共産党の議会論戦が実り、府の子どもの医療費助成が「中学校卒業まで」拡充されます。元知事や「オール与党」に何度も拒否されても、長年くりかえし拡充を求めてきました。市町村でのいっそうの拡充に道がひらかれます。

1999年以降24回の府議会に
提出された約58400人の請願をすべて否決。

1998年知事選挙で、助成拡充を
「絵に描いたモチは食べられない」と攻撃
(元知事陣営機関紙)

ブラック企業から若者守って

「雇用は正規を」とくりかえし求め、ハローワーク前でのアンケート調査などを積み重ねて論戦。「(正規雇用は)非現実的」(知事)と消極的だった京都府に「正規雇用3万人」目標を掲げさせるとともに、「ブラック企業」の求人ハローワークで扱わないようにさせるなど政府も動かしています。

京都経済再生・仕事おこしへ

地域経済再生・仕事おこしへ住宅リフォーム助成制度をくりかえし提案。「ぜいたくだ」(知事)などと拒否していた府も、耐震や商店リフォームに活用できる制度を創設。電気代や材料費の値上げなどにたいする中小企業固定費支援策も実現しました。中小業者や業界団体の方々との懇談・要求聞き取りを粘り強くおこない、後ろ向きだった府政を動かしました。

**あなたの願い
ブレずにがんばる
日本共産党
が伸びてこそ**



**ハッキリもの言い、スジ通す
悪政とたたかいぬく**

**関西初 京丹後に
米軍基地いらない**

アメリカ本土防衛が目的の米軍レーダー基地。耐えられない騒音、頻発する米軍関係者の交通事故に住民の怒りが爆発しています。知事、市長が受け入れた前提「安全・安心の確保」は崩れ、基地「賛成」の立場だった人たちとも力を合わせ、運用中止へ全力をあげています。

米軍基地 オール与党

「米軍基地の騒音対策」
求める請願に反対(2月府議会)

- 「極めて安全保障上の問題なので反対」(民主府議)
- 「知事がしっかり答弁している。推移を見守りたいので反対」(公明府議)

困っている人、弱い立場の人によりそって汗ながす

**水害支援
国・府・市町村
「いのち」をもって
関係プレー**



被災直後から国会・府会・地元自治体の議員が支援・調査で現地入り。昨夏の北部豪雨災害では、「共産党の議員が一番早く状況把握に来てくれた」(福知山市長)との声も。府独自の住宅再建支援制度の創設・恒久化、緊急整備河川の指定(福知山市の法川・弘法川)などを実現しました。

汚れたカネと
無縁だから堂々と
モノが言えます。

**日本共産党を伸ばして
グリーンで住民本位の政治を**

日本共産党は、企業団体献金も政党助成金もいっさい受けとり拒否。100%自前の財政で党を運営しています。

**国会でも 躍進で得た議案提出権で
政党助成金廃止
企業団体献金禁止 法案を提出**

日本共産党は、利権・しがらみといっさい無縁だから、「消費税10%中止。大企業・大資産家に応分の負担を」「長時間労働の根絶へ、働くルールの確立を」「原発ゼロの日本を」と追及できます。

企業団体献金禁止を言うものの…
維新 パーティー券OKで抜け道つくる

京都党「地域政党は政党助成金が受け取れない」
「都道府県単位で一括して支給する制度を」と要求(京都党代表「地域政党」)

政党助成金

20年で **6300億円** を
43党で山分け33党が消えた

助成金目当てで離合集散

1月1日時点で、国会議員を5人そろえればもらえる政党助成金。「受け取って解散」の「年末政党」も16党ありました。

**京都でも 政務活動費
公開・厳格化へ
議会をリード**

議員・会派に支給される「政務活動費」(以前は「政務調査費」)の使い道について、すべての領収書を公開・提出するよういっかんして主張し実現しました。インターネットなど、いっそうの公開を求めています。